重	業コー	- K		710	_	91			Т	作品	者氏名	ਜ	5村 猛	油	絡先 08	33-79	-1400
	事務事				独事業					17/1/	, o ~\^l	μ	担当部				排地課
	費目		会計	III <del>T</del>	出事未	11	災害	復旧費	P.	ı	項 1	農林水産施設		<b>1</b> ■ 1	現年度耕地		
総合	計画	基本	目標	コ	III	項	人の	暮らし	いまない おおり おおり おおり おおり おおり おおり おおり おおり おおり おお							信合約	画
	:期 :計画	重点政	目標 策	ド	3	目		な暮らしを守るために 後期基本計画 外をも想定した地域防災対策の推進 145 頁									
		曲 光+		田耂	•		1						旧去ステし	ァトル 曲ツ	: 梅艶利田老の		,
対	農業施設利用者 対象								意図 被災した農業用施設を復旧することにより、農業施設利用者の生産基盤の (対象をどのように したいのか)								
事 発	事業												の採択限度額	頁に満たない	ものや、査定	で認め	められ
	既要	なかっ	ったもの	のにつ	いて復	[旧工長	事を実)	也し、)	農業用施	設の店	『形復旧を』	当るもの。					
		<u>I</u>					00.5		0.45	<del></del>					V= 101 F		,
事	務事	業の成	<b>文果指</b>	標	単	位位		F度 績	24年		実績	25年度 目標	達成度	26年度 目標	類似日の実統		
							1										
					1												
◆事	務事業 	(予)	算事業	を を を	構成す	る業	務◆				江毛		姤 (イ.m)			妆	<b>4</b> ·
番号		/-		務の名		· <i>₹</i> ⁄⁄~\			指標	名		指標・決算 23年度実績		25年度実績	26年度目標	業務評	重点業
ш		(	一行動	動計画	対象業	(務)			事業	費	単位	23年度決算	24年度決算		26年度予算	価	務
1	1 測量設計等委託							実施件事業		件 千円	1, 995	_	16		Α	0	
2 機械器具借上							借上件	+数	件	5	3	2	_	Α	0		
						事業実施件		千円 件	606	450	500	500					
3	3 災害復旧工事						事業		千円	14, 497	388	3, 620	500	Α	0		
4									事業	費	千円						
5								事業費  千円									
6																	
								事業費  千円									
7								事業費   千円									
8								事業費			千円						
9									事業		千円						
10																	
11									事業		千円						
	_								事業	費	千円						
12									事業	費	千円						
13									事業	費	千円						
14									事業	費	千円						
15									事業	弗	千円						
	l		直	直接事	業費の		(千円		A	只	l i ti	17, 098	938	4, 136			1
	耶	— 哉員人	.件費	等			務量 件費	(人工 <sup>)</sup> (千円)				0.27人 2,009	0.43人 3,159	0. 48人 3, 381		腊】	
			人化基	事を今	よる終す		<u>任賃</u> (千円		A + B			19, 107	,	7, 517	17		
		•	/ 11 厂		<b>」</b> かいす	- 木貝	\ 1 l		A - B 庫支出会	全		13, 107	7,037	7, 017	- ※1垻 重占/	目を選 レ業経	選択
									支出金	uΣ.		+ + +					で選択
			財源	内訳				地;	方債								
						その他一般財源				19, 107	4, 097	7, 517	<del>,  </del>				

【重点化する業務】農業	事実施は期待する効果が具体的に発現する業務であるため。 用施設の復旧件数が増大した場合に実施設計を外注する費用であり、早期対応に必須となるため。 用水路等が閉塞した場合に対応する費用であり、早期対応に必須となるため。
◆事務事業に対する評	····································
	D視点から、事務事業の意図を達成するにあたり、どのような課題があるか。
11 IIII 4 > 12 CVVV	事務事業の意図を達成するために、成果指標等から達成度や事業の効果、課題等を分析する。
事務事業 成果指標の分析	災害復旧は、異常な天然災害により被災し、機能不全となった農業用施設を原形復旧するもので、被災により、営農に支障をきたしていた問題が取り除かれることから、大きな効果を上げているといえる。
	事務事業の意図を達成するための業務の構成として適切かどうかを分析する。
事務事業を 構成する 業務の有効性	被災した農業用施設の機能回復を行うものであり有効である。
	事業に対する市の役割の妥当性、関係団体等(企業、地域団体、NPO等)の役割分担が適切かどうか分析する。
実施主体の 妥当性	光市が管理すべき農業用施設の復旧であり妥当である。
◆改善提案◆	
新規に実施する業務	名   業務の概要
休廃止する業務名	休廃止する理由
11/32 7 3/14/33 1	11/30 / 3 /
事務事業の意図を達成	するための具体的な改善提案(内容、予定時期等)
予算の増減を伴わ 実施可能な改善提	
7 Mr o 184 A 18 1	
予算の増減を伴う 改善提案	
事務事業執行責任者 (課長名)	末岡 眞一
事務事業の 今後の方向性	災害発生後、被災個所の早期復旧が必要となるため、今後も必要な事業である。
最終評価責任者 (部長名)	山本 孝行
部長意見欄	災害はいつ、どこで起こるか分からない。また、市内全域に及ぶ農業用施設は老朽化が進んでいる上に、農業従事者 の高齢化により十分な管理ができていないものも多く、その全てに対し市が予め防災上の対策を行うことも不可能で ある。市民の生命と財産を守る行政としての責務を果たすため、荒天時のパトロールに努めつつ、いざ災害が発生し た場合には迅速かつ適切に対応して参りたい。

表面の「重点業務」欄で、最重点化、重点化する業務として選択した理由

事	業コー	-ド	710	<del>- 22</del>				作成者氏	名	世	村 猛	連絡	各先 08	33-72	-1400	
	事務事	事業名	災害	復旧事務費		担当課農業						農業幇	井地課			
	費目	一般会計	=	款 11		復旧費		項	1	農林水産施設	災害復旧費	目 1	現年度耕地			
	計画 期	基本目標重点目標		<u></u> 項 目	安全	春りし な暮ら	らしを支えるまち 総合計 暮らしを守るために 総期基本									
基本	計画	政 第	ド	1	想定	外をも	想定した	_地域防災	(対策	の推進				145	頁	
Ī		農業施設和	川用者				意図 被災した農業施設を農業施設利用者が補修し、従前の機能回復を行う。									
対	·象					(対象 したい	をどのよう のか)	に								
事務	事業	軽微に被災の。	をした農	業用施設につ	ついて、	光市	が地元へ資	がを支給	し、多	<b>実施に当たっ</b>	ては地元が主	E体となって	、応急的な補	修を行	すうも	
	既要	0).														
				1	23名	丰度	24年度	:		25年度		26年度	類似日	田休笙		
			績	実績	実	績	目標	達成度	目標	の実績						
▲車3	<b></b>	(子)首重:	業) た	<u> </u> 構成する業	<u> </u> 終▲											
	刀ヂ禾		業のを 登務の名		1177 ▼					指標・決算				業	重	
番号				5 你 対象業務)			指標名 事業費				24年度実績 24年度決算	25年度実績25年度決算	26年度目標26年度予算	務評価	点業務	
1	災宝額	毎日重業に	半ら重彩	×			件数		件	23年及伏异	1	20年及仏异	1	A	177	
1 災害復旧事業に伴う事務						事業費件数		千円 件	188 19	23 16	211 16	250 8	71			
2 資材支給					事業費	,	千円	1,000	1,000	999	500	Α	0			
3	3						事業費	,	千円							
4							事業費	4	千円							
5																
							事業費		千円							
6						事業費  千円										
7						事業費千円										
8						事業費  千円										
9																
							事業費		千円							
10							事業費	,	千円							
11							事業費	<b>,</b>	千円							
12							事業費	,	千円							
13																
							事業費		千円							
14							事業費	,	千円							
15							事業費	<b>,</b>	千円							
				業費の合計 業	(千□ 務量		A 数)			1,188 0.32人	1,023 0.38人	1,210 0.43人	750			
	耵	職員人件費	等		件費					2, 381	2, 791	3, 029			t be	
		人件	費を含	む総事業費	(千円	])	A + B			3, 569	3, 814	4, 239		気化業剤 目を選		
							軍支出金 支出金						○ 重点化	比業務		
		財	原内訳				文 <u>田金</u> 方債						水/4	/ ※2項目以内で選択		
						そ	の他			9 500	9.014	4 000	]			
						一般財源				3, 569	3,814	4, 239	I			

表面の「重点業務」欄で、最重点化、重点化する業務として選択した理由 【最重点化する業務】被災した農業用施設の復旧は早期実施が望まれるが、地元が労力を提供する資材支給制度は軽微なもののみの対応となる ものの、実効性が高く速やかな対応が図れるため、必要不可欠な業務と考えられるため。

### ◆事務事業に対する評価◆

評価の視点 評価の視	点から、事務事業の意図を達成するにあたり、どのような課題があるか。							
事務事業 成果指標の分析	事務事業の意図を達成するために、成果指標等から達成度や事業の効果、課題等を分析する。 災害復旧により、被災した農業用施設について、軽微なものであれば早急な対応が可能となり、早期に営農が 再開できることから大きな効果を上げている。							
事務事業を 構成する 業務の有効性	事務事業の意図を達成するための業務の構成として適切かどうかを分析する。 軽微に被災した農業用施設の復旧に要する資材支給であり、地元復旧により迅速に対応できるものであること から有効である。							
実施主体の 妥当性	事業に対する市の役割の妥当性、関係団体等(企業、地域団体、NPO等)の役割分担が適切かどうか分析する。 光市が管理する農業用施設の復旧であり妥当である。							

#### ◆改善提案◆

▼ 9× □ 1× ×		
新規に実施する業務名	業務の概要	
(N)	71400 - 17454	
休廃止する業務名	休廃止する理由	
が廃止する未物石	が洗エッる柱田	

事務事業の意図を達成するための具体的な改善提案(内容、予定時期等)									
予算の増減を伴わず 実施可能な改善提案									
予算の増減を伴う 改善提案									

事務事業執行責任者 (課長名)	末岡 眞一	
		5足から毎年梅雨時には小規模災害が発生する。施設利用者の高齢化によ 取材料支給等での地元対応は工事費の削減にもつながるものであり、今後 では現状維持が妥当と考える。

最終評価責任者 (部長名)	山本 孝行	
部長意見欄	地元対応が可能な小規模な災害についてはた、本制度に対する市民の理解を得るため	、地元関係者の理解を得ながら本事業により適切に対応して参りたい。まには、必要となる予算確保に努めたい。

事業コード 710 - 23 -							作成者氏名				村 猛	連續	洛先 08	0833-72-140			
事務事業名  国庫補助事業										担当課農業耕					井地課		
	費目	一般会計	-	款 11		复旧費		項	1	農林水産施設	災害復旧費	目 1	現年度耕地				
	計画 期	基本目標重点目標		3 項			を支えるしを守る								総合計画 後期基本計画		
	計画	政策		1 目			暮らしを守るために をも想定した地域防災対策の推進 後期3							145			
		農業施設和	川用者				意図	被災〕	た農業	<b>業用施設を復</b>	旧することに	アより 農業	施設利用者∉	) 生産‡	ま般の		
対	象	及不過以下	3/13 🖸			(対象	(対象をどのように 回復を図る。										
		災害復旧補	計断制度	を活用し、初	奶工力	したい( - 農業月	,	复旧するこ	トに」	上り 従前の	機能を同復っ	- ろ。					
	事業 既要	八日区に加	11-73-11-12	. 2 10/13 0 ( 1)	27001		TANEBA C E	2117 0 0		A y Chemis		Φ0					
بارک	<b>姚</b>																
重	<b>※</b>	業の成里は		単位		<b>F</b> 度	24年度			25年度		26年度	類似因				
事務事業の成果指標単位実			績	実績	実	績	目標	達成度	目標	の実績	責値等						
<b>▲ 士</b> ▽	公中业	· ( > k	<b>赤</b> / ァ		Zhr ▲												
▼事	の ● ●			構成する業	労 ▼				活動	指標・決算	額(千円)			業	重		
番号			美務の名 動計画	ろ称 対象業務)			指標名		単位	23年度実績	24年度実績			務評	点業		
		( -11		<b>/1多米///</b>			事業費	對		23年度決算	24年度決算	25年度決算	26年度予算	価	務		
1 災害復旧工事					件数 事業費	<b>P</b>	件 千円	16, 276	Ü	966	0	Α	0				
2					<b></b> ※ #	ь	~=										
					事業費	Î	千円										
3					事業費	ŧ	千円										
4	4				事業費	P. Control of the con	千円										
5																	
						事業費  千円											
6							事業費	ŧ	千円								
7							事業費	身	千円								
8																	
						事業費  千円											
9							事業費	Ė.	千円								
10							事業費	₽.	千円								
11																	
10							事業費	Ĭ	千円								
12							事業費	į.	千円								
13							事業費	, i	千円								
14																	
1 -							事業費	₹	千円								
15			* r÷ +	来事で / ニ!	(- <b>7</b> F	1)	事業費	ė,	千円	40							
				業費の合計 業		d) A (人工数	A 汝)			16, 276 0. 32人	9,355 0.43人	966 0.63人					
	耶	<b></b>	等		件費(		В			2, 381	3, 159	4, 438	_		<b>.</b>		
		人件	費を含	む総事業費	(千円	]) [	A + B			18, 657	12, 514	14 5,404 © 最重点化業務 ※1項目を選択					
							東支出金			11, 835	2, 222	419	重点化業務				
		日子〉	原内訳			リリス リップ リップ リップ リップ リップ リップ リンプ リング	支出金 5.债			800	100	300	─────────────────────────────────────	※2項目以内で選択			
		知	WL 1HV			- 地方 その				425	100	300	1				
					一般財源				5, 597	10, 192	4, 685	]					

表面の「重点業務」欄で	、最重点化、重点化する業務として選択した理由
	具体的に発現する業務であるため。
【重点化する業務】災害復	旧補助制度を利用し、被災した農業用施設を復旧し、機能回復を図るものであり、重要な業務であるため。
◆事務事業に対する評価	í♦
評価の視点 評価の	<b>視点から、事務事業の意図を達成するにあたり、どのような課題があるか。</b>
	事務事業の意図を達成するために、成果指標等から達成度や事業の効果、課題等を分析する。
	災害復旧は、異常な天然災害により被災し、機能不全となった農業用施設を原形復旧するもので、被災によ
事務事業	り、営農に支障をきたしていた問題が取り除かれることから、大きな効果を上げているといえる。
成果指標の分析	
	事務事業の意図を達成するための業務の構成として適切かどうかを分析する。
<b>事效事类</b> **	被災した農業用施設の機能回復を行うものであり有効である。
事務事業を	
構成する 業務の有効性	
来扬·27有别压	
	事業に対する市の役割の妥当性、関係団体等(企業、地域団体、NPO等)の役割分担が適切かどうか分析する。
	光市が管理すべき農業用施設の復旧であり妥当である。
実施主体の	
妥当性	
◆改善提案◆	
新規に実施する業務名	業務の概要
休廃止する業務名	休廃止する理由
事務事業の音図を達成す	るための具体的な改善提案(内容、予定時期等)
事務事業の息凶を達成り	るにめの長体的な以音旋糸(四名、子足時期等)
予算の増減を伴わず	
実施可能な改善提案	
天旭 引能な以音旋系	
予算の増減を伴う	
改善提案	
以音旋来	
事務事業執行責任者	
(課長名)	末岡 眞一
	き事業であることから、今後も必要で有効な事業である。
今後の方向性	
112.534.417	
最終評価責任者	山土 老年
(部長名)	山本 孝行
	られた財源の中で、効率的で効果的な事業を進めるため、今後も可能な限り国の制度を活用した災害復旧に努めて
如 巨 卒 日 畑	りたい。
部長意見欄	

事	業コー	- F	810	· - 8			作	成者氏名	酒	向 教夫	連組	洛先 08:	33-72	-1400		
事務事業名 市単独事業(災害復用							旧事務費含む) 担当課						道路河川課			
	費目	一般会計		款 11		復旧す		項 2	土木施設災	害復旧費	目 1	現年度土木施設				
後		基本目標 重点目標	コー	<u></u> 項	安全	な暮ら	ンを支えるま っしを守るた	こめに			総合計画 後期基本計画					
基本	計画	政 策	ド	1	想定	外をも	想定した地	地域防災対策	で推進				170	頁		
1.1	<i>h</i> .	被災した土	木施設	:の利用者			意図 災害復旧を行い、機能を回復させる。									
对	象					したい	きをどのように いのか)									
	事業	集中豪雨等	により	被災した道	路や河川	川など	の土木施設の	災害復旧を乳	実施し、施設	を従前の機能	に回復させ	る。				
(/)性	既要															
					<b>手度</b>	24年度	/	25年度	<b>*</b>	26年度	類似因					
		7777137		, ,	美	績	実績	実績	目標	達成度	目標	の実績	真値等	•		
					-											
							<u> </u>									
◆事績	务事業	(予算事業	(美) を	構成する業	終◆			汗壬!		据 (イ.m)			灬	壬		
番号			務の名				指標名		指標・決算 23年度実績	銀 (干円) 24年度実績	25年度実績	26年度目標	業務評	重点業		
		(●=行動	助計画	対象業務)			事業費	単位			25年度決算	26年度予算	価	務		
1	災害復旧工事業務 (市単独)					請負件数	件	4	1 240	7 240	1 520	Α	0			
_	《宝佑口丁市类效						事業費 請負件数	千円 件	3, 112	1, 348 0	7, 349 0	1, 530 0		_		
2 火音復印工事業份 (国庫補助)						事業費	千円	0	_	0	_	Α	0			
3							事業費	千円								
4							事業費	千円								
5							事業費	千円								
6																
7						事業費  千円										
8							事業費	千円								
						事業費  千円										
9							事業費	千円								
10							事業費	千円					<u> </u>			
11							事業費	千円								
12							事業費	千円								
13							事業費	千円								
14							事業費	千円								
15							事業費	千円								
		<u>[</u>	直接事	業費の合語			A	1113	3, 112	1, 348	7, 349	1, 530		<u> </u>		
	Я	<b></b>		美	美務量	(人工			0.60人	0.40人	0.80人	[ <del>4</del>	88 <b>T</b>			
	''			*	件費				4, 465	2, 938	5, 635	- 基番片		答		
		人件	量を含	む総事業	費(千円		A + B		7, 577	4, 286	12, 984	◎ ※1項	目を選			
							庫支出金 支出金					○ 重点化 ○ ※2項		で選切		
		財源	内訳				<u> </u>					次4·只	グ ※2項目以内で選択			
						そ	の他									
					_	般財源	·	7, 577	4, 286	12, 984	İ					

表面の「重点業務」欄で	、最重点化、重点化する業務として選択した理由
	土木施設は早急に機能回復を図る必要があるから。
▲ 古水古光 17 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11	· <b>A</b>
◆事務事業に対する評価	
評価の視点 評価の	現点から、事務事業の意図を達成するにあたり、どのような課題があるか。 事務事業の意図を達成するために、成果指標等から達成度や事業の効果、課題等を分析する。
	安心・安全なまちづくりを目指す中で本事業は必要不可欠と考える。事業の性質から考えると、成果指標等の
事務事業	設定は困難である。
成果指標の分析	
790714711011 - 20 01	
	事務事業の意図を達成するための業務の構成として適切かどうかを分析する。
事務事業を	降雨等により被災した土木施設を原型復旧し、災害を防止することにより、地域住民の不安を解消し安全を確
構成する	保していることから、業務の構成は有効であると判断できる。
業務の有効性	
7,110,4	
	東巻に対えて古の犯割の立と性、関係団体等(人类、地域団体 NDO等)の犯割八担が違わればるれ八代すて
	事業に対する市の役割の妥当性、関係団体等(企業、地域団体、NPO等)の役割分担が適切かどうか分析する。 事業については市が実施主体となり進めていく必要があるが、財政面においては国の補助率の嵩上げや採択基
実施主体の	事業については印が美地主体となり進めていて必要があるが、財政国においては国の補助率の高上的で保護基準の緩和等が必要であると考える。
ス施主体の 妥当性	
ショは	
◆改善提案◆	·
新規に実施する業務名	業務の概要
休廃止する業務名	休廃止する理由
が光エック末切石	が先生する程内
東次東米の英國と 法よよ	- 7 とは の月仕払む14 岩田 ウ(中央・マウ吐地放)
事務事業の恵凶を達成す	るための具体的な改善提案(内容、予定時期等)
予算の増減を伴わず	
実施可能な改善提案	
大旭 7 記る 5 日 近木	
	予算が増えれば整備率も向上する
予算の増減を伴う	
改善提案	
事務事業執行責任者	
事務事業執行貝任有 (課長名)	田村 格平
事務事業の	over-mass in programmer that it was a super-mass of the super-mass
今後の方向性	
最終評価責任者	岡田 新市
(部長名)	
公	共土木施設の速やかな復旧を図り、公共の福祉を確保するための重要な事業であり、今後も事業を継続していく。
部長意見欄	